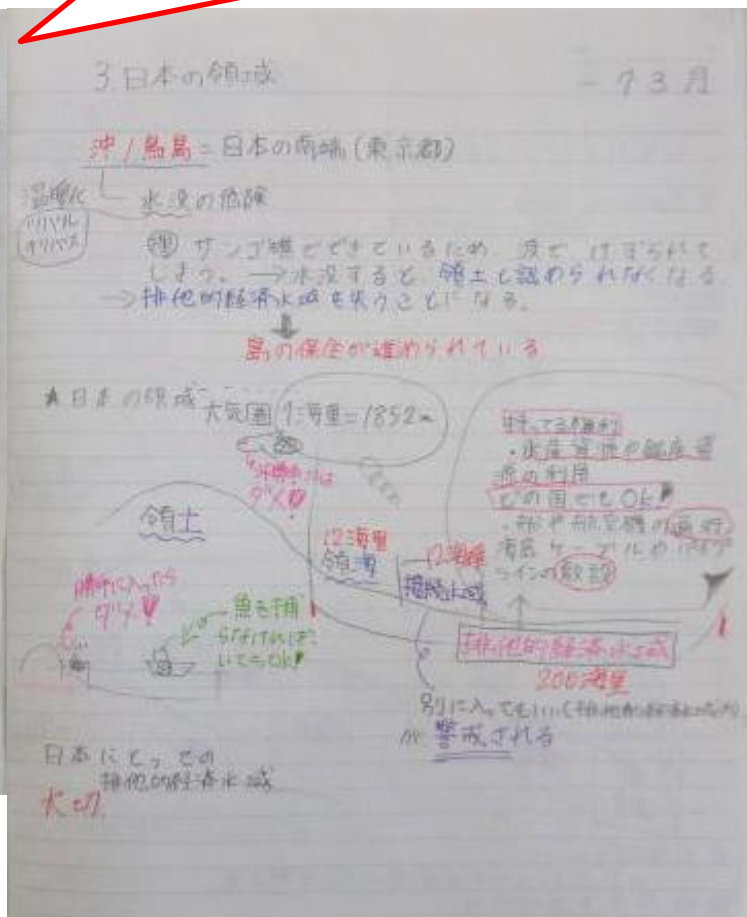


口遊佐町立遊佐中学校

○中学校社会科「日本の領域」の単元における、排他的経済水域や水産資源の保護に関わる学習で、郷土に関する話題（県と企業が連携して「サクラマス陸上養殖」試験を遊佐町で行う）を掲載した新聞記事を活用。



☞身近な地域である遊佐町・釜磯に、「サクラマス陸上養殖」試験場が建設されるということや、「サクラマス」は山形県の「県魚」であり、安心・安全で美味しい魚として高いブランド価値があることなどを強調し、郷土への関心を高める。

☞新聞記事の内容理解と関連させながら、環境への負荷の低減、水産資源の保護、安全・安心な食料の安定供給、低コストで付加価値の高い商品開発など、社会科の知識としても有用な考え方や用語等についても指導する。

☞新聞を活用したノートづくりを通して、社会科の学び方として重要な資料活用能力も高める。